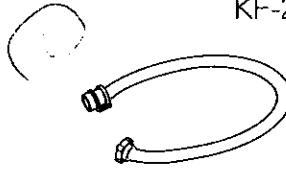
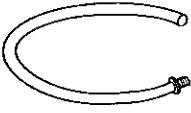
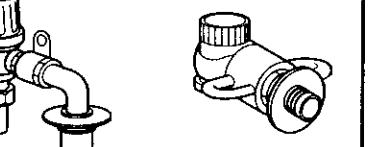


別売り部品

取扱説明書

HITACHI

価格には消費税は含まれておりません。(価格は平成8年12月現在)

延長用給水ホース 部品番号 KF-200-076	延長用排水ホース 部品番号 KF-200-077	分岐水栓 (他、数種類準備しています。 販売店にご相談ください。)
		
長さ: 1m 標準価格2400円(税別)	長さ: 1m 標準価格1100円(税別)	
脚キャップ 部品番号 NW-60R6-049	高さ2mm (2個)	高さ4mm (2個)
	高さ8mm (2個)	
標準価格600円(税別)		

仕様

種類	電気食器洗い乾燥機	洗浄方式	ジェットシャワー方式	食器収納容量	5人用 例:
電源	100V 50/60Hz	すすぎ方式	給・排水すすぎ		大皿5点 湯のみまたは 中皿5点 コップ5点 小皿5点 はし 茶わん5点 ナイフ 汁わん5点 フォーク スプーン
消費電力	モーター 105/150W(50/60Hz) ヒータ 980W 最大消費電力 1,085/1,130W(50/60Hz)	乾燥方式	温風強制 送風方式		
外形寸法	幅 奥行 高さ 410×514×398mm	水道水圧	0.03~0.8MPa (0.3~8kgf/cm ²)		
質量	16kg				

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。

サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名 電話() -

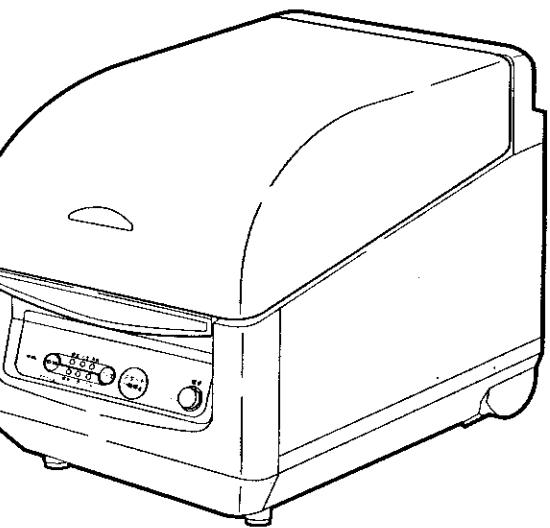
ご購入年月日 平成 年 月 日

◎ 株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

日立コンパクト食器洗い乾燥機 KF-880形

もくじ



特長	2
安全上のご注意	3
各部のなまえ	6
付属品	7
操作パネルのなまえとはたらき	7
運転前の準備	8
操作の手順	10
「標準」コースで洗うとき	
「急入」コースで洗うとき	
「手動」コースを使うとき	
入れてはいけないもの	13
食器類の入れかた	13
仕上がりが悪いと思われる場合	16
使用上のご注意	17
コースによる操作手順と所要時間の目安	18
お手入れのしかた	20
凍結・停電・断水時の対応について	21
据え付けかた	22
故障かなと思ったら	26
修理を依頼される前に	26
アフターサービスと保証について	27
別売り部品	28
仕様	28

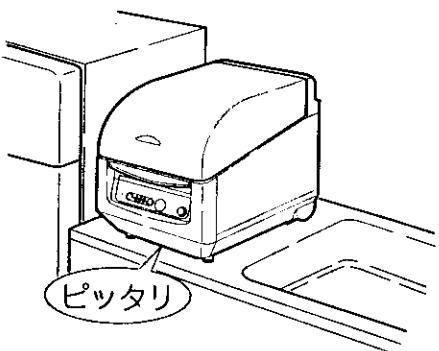
このたびは日立コンパクト食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

1 コンパクトで大容量、5人分

- ・キッチンにすっきり収まるサイズ。
- ・食器約30点が一度に洗える大容量。
- ・最大27cmの食器もOK。



2 お手入れらくらく清潔すっきり槽

- ・槽内すっきり、お手入れらくらく。
- ・槽内にヒーターのない「かくれ技ヒーター」で、お手入れ安心。

3 シンプル機能で簡単操作

- ・汚れの程度や食器の種類にあわせて選べる2つの自動コース。
(「念入」「標準」)

4 衛生的な高温75°Cすすぎ

- ・ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

! 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
! 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

・お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

絵表示の例

	△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解や修理・改造の禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

! 警 告

	修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造を行わない ・発火したり、異常動作してけがをすることがあります。		定格15A以上のコンセントを単独で使う ・他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
	アースを確実に取り付ける ・故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。		お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけない ・ショート・感電の恐れがあります。

安全上のご注意(続き)

⚠ 警 告



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

- やけど、感電、けがをする恐れがあります。

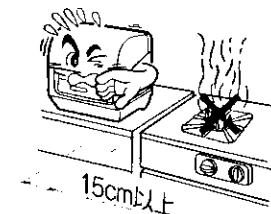


食器の取り出し、フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う

- やけどをする恐れがあります。



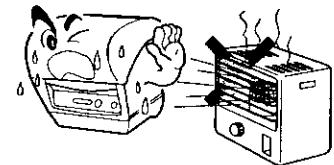
ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離す



- 変形や火災の恐れがあります。



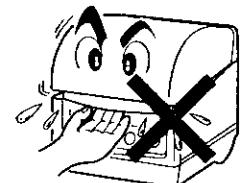
火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの火気や、揮発性の引火物を近づけない



- 変形や火災の恐れがあります。



運転中は絶対にふたを開けない



- 高温の湯気が出てやけどをすることがあります。
- 洗浄水が高温になっており、手を触るとやけどをします。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない

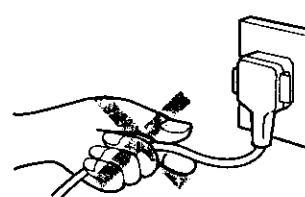
また、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりしない

- 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

⚠ 注 意



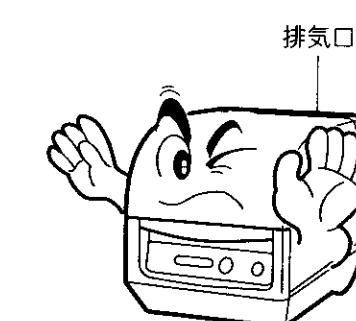
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く



- 感電やショートして発火することがあります。



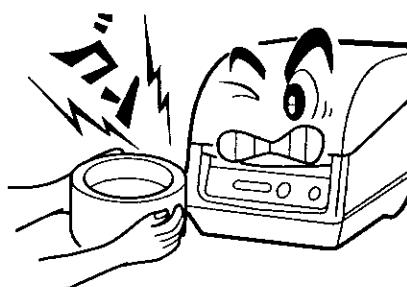
排気口付近には近づかない



- 湯気温風によりやけどをすることがあります。



運転中は本体に衝撃を与えない



- 感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

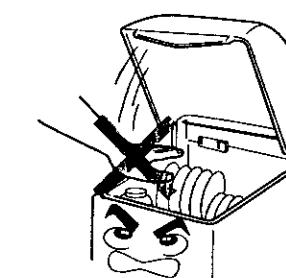


長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



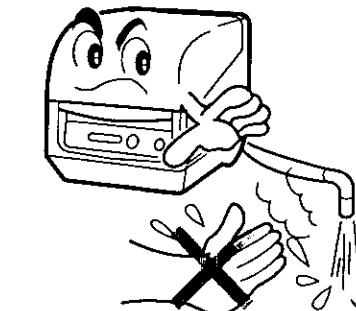
ふたを閉めるとき、指を挟まないように注意する
(特に子供に注意)



- けがをする恐れがあります。



排水(高温水)に手を触れない



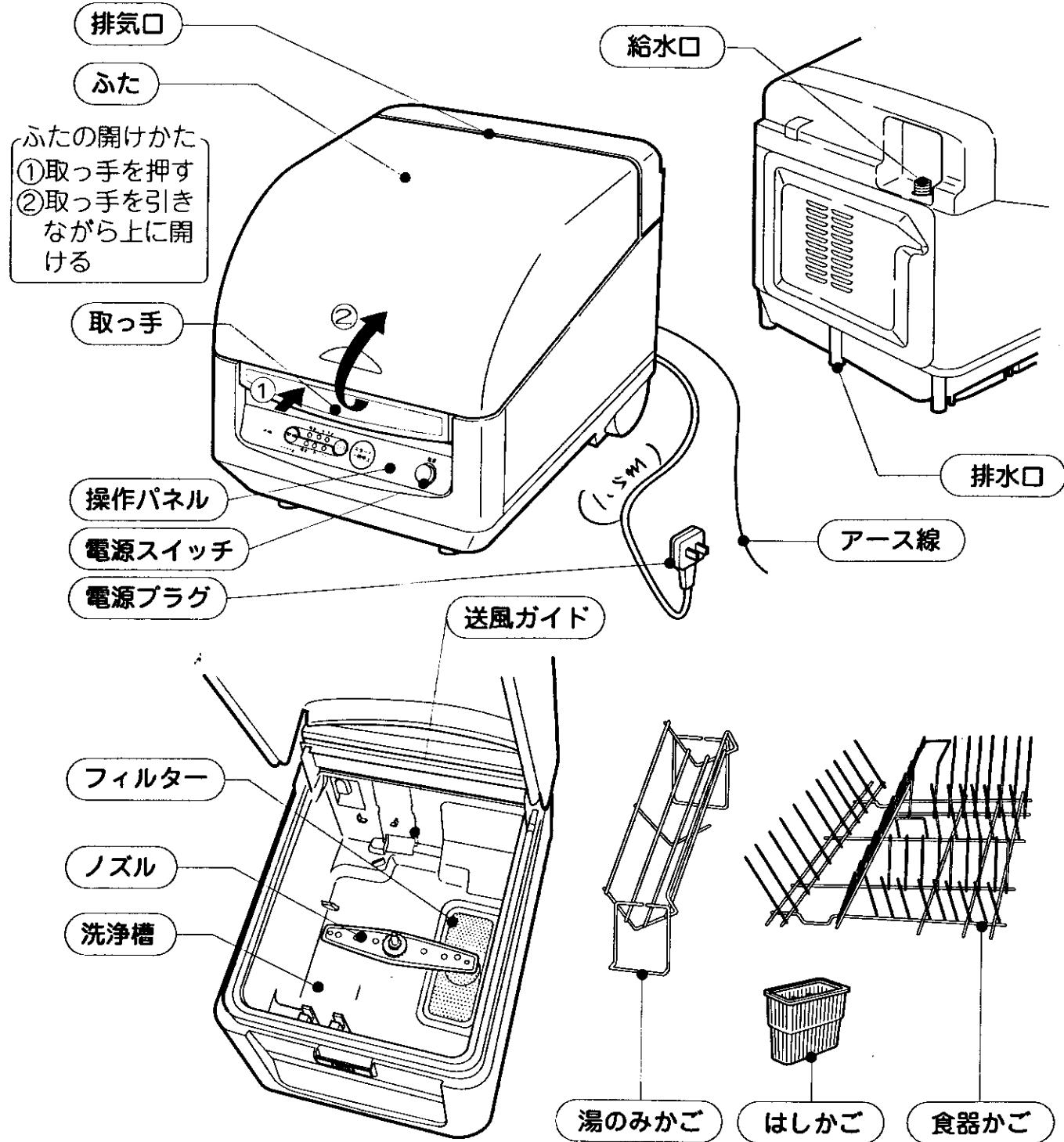
- 手に触るとやけどをする恐れがあります。



給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける

- 水漏れの原因になります。

各部のなまえ



操作パネルのなまえとはたらき

スタート/一時停止ボタン

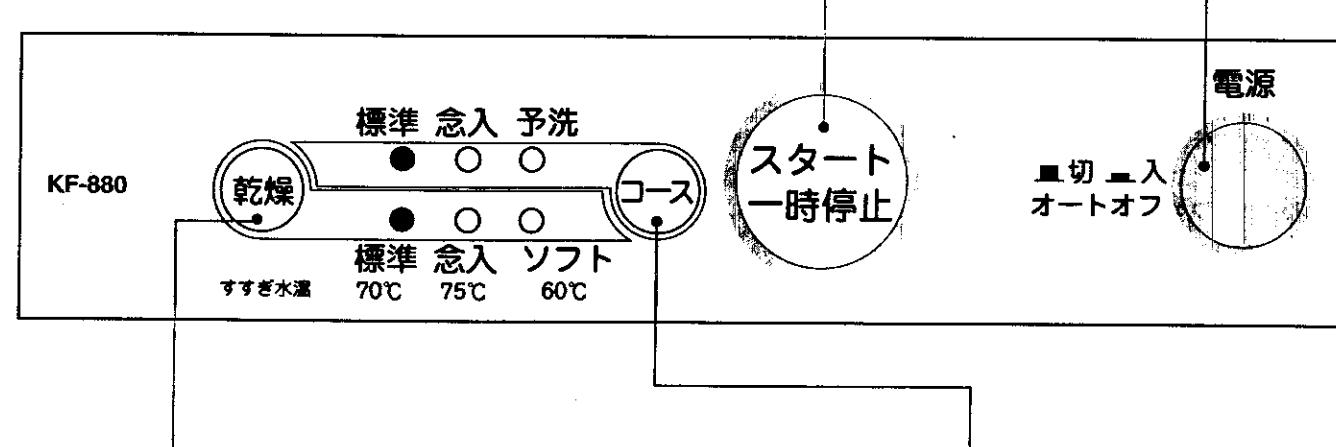
運転のスタートと運転を一時停止するときに使います。

- 運転をスタートすると、コース、乾燥の切り替えはできません。一度電源スイッチを「切」→「入」にしてから切り換えてください。

電源スイッチ

押すと「入」になります。

- 運転が終了すると、電源は自動的に切れます。(オートオフ)
- 運転の途中では切らないでください。
＊再運転時、サイクルの最初に戻ります。



乾燥ボタン

コース設定時と乾燥のみ設定時のすすぎ水温と乾燥の種類の切り換えをするときに使います。 18

コースボタン

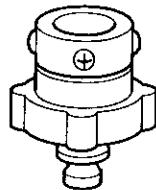
汚れ具合に応じて2種類の自動コースと「予洗いのみ」「乾燥のみ」のコースが選べます。

- 電源スイッチを「入」にすると、前回の運転時に設定されたコースになります。
- ボタンを押すごとにコースの表示が「標準」→「念入」→「予洗」→「点灯なし」(乾燥のみ)と切り換わります。 18
- 乾燥ボタンと組み合わせて使用できます。 18
- 運転中はランプが点滅します。

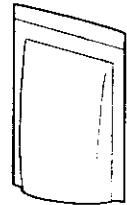
付 属 品

次のものが入っています。確認してください。

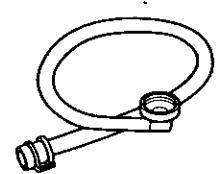
ワンタッチつぎて
(1個)



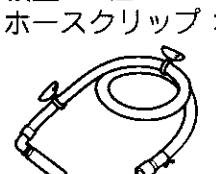
専用洗剤
(1個)



給水ホース(1.2m)
(1本)



排水ホース(1.2m)
(排水パイプ: 10cm
吸盤: 2個
ホースクリップ: 1個)



終了ブザーが気になるとき

電源スイッチを「入」にしたあと、スタート/一時停止ボタンを3秒以上押すと、終了ブザーは鳴らなくなります。

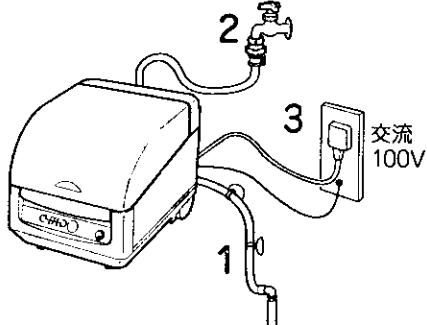
- 再び終了ブザーを鳴らしたいときは、電源スイッチを「入」にしてスタート/一時停止ボタンを再び3秒以上押すと終了ブザーを鳴らすことができます。

運転前の準備

運転前の準備

1 据え付け

「据え付け」 22~25をご覧のうえ、正しく据え付けてください。

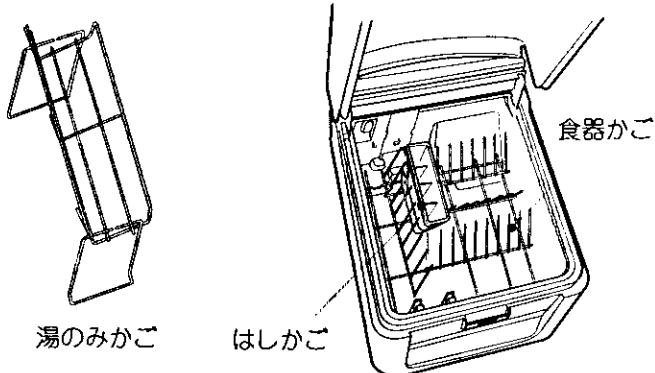


1 排水ホースを取り付ける。
23

2 給水ホースを接続し水栓を開く。
23

3 電源プラグをコンセントに差し込む。
アースも忘れずに取り付けてください。

2 食器かごを入れる



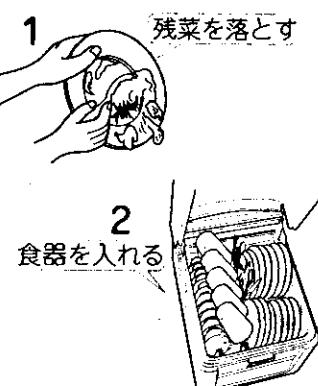
1 食器かごを本体にセットする。

食器かごが正しい向きにセットされていない場合、傾いて水平に取り付けられませんので注意してください。

2 はしかごを食器かごにセットする。

3 湯のみかごは食器を入れてからセットする。
14

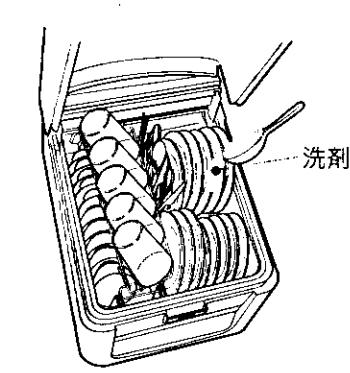
3 食器を入れる



1 食器の残菜を落とす。

2 ふたを開けて食器を入れる。
13

4 専用洗剤を入れる

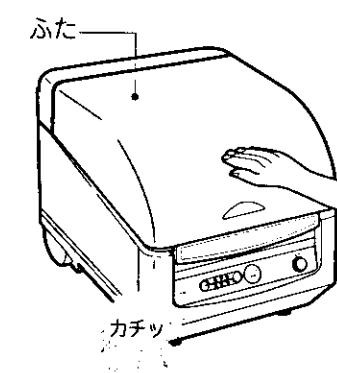


- 専用洗剤以外の台所用洗剤などを使用しないでください。
*泡立ちがひどく運転ができなくなります。

- 洗剤は1回につき約5gを槽内に投入します。
(小さじ1杯強が)
約5gです。

- 汚れの多いときは、洗剤を多め(10g位)に入れてください。

5 ふたを閉める



- ふたは、前側の中央を押し下げて“カチッ”と音がするまで確実に閉めてください。

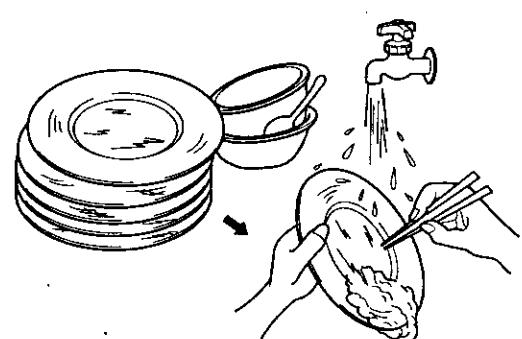
- 不完全ですと運転しません。
*ふたを開閉するとき「キーキー」と音がする場合がありますが、これはブレーキ音で異常ではありません。

食器かごに入る前に

- 残菜や、ひどい油残りは、あらかじめ取り除いてください。

- 魚の骨、つまようじなどの硬いものや、目詰まりしやすいものは取り除いてください。

- グラタンの焼き付き、茶わんむしや鍋の焼けこげなど頑固な汚れは、食器洗い乾燥機では落ちませんので、あらかじめ落としてください。



食事が終わったら、できるだけ早く(30分以内に)セットしてください。

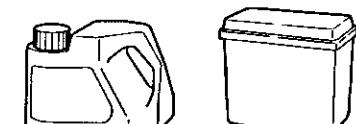
・食器を水ですすいでからセットすると、洗い上がりがきれいになります。

洗剤について(必ず専用洗剤をお使いください)

- 本体には食器洗い乾燥機用専用洗剤が付属されています。この洗剤は、新開発の無リン洗剤です。

- 食器洗い乾燥機の専用洗剤としては、「フィニッシュ」と「ハイウォッシュ」があります。専用洗剤メーカーへ直接ご注文する場合は、次のフリーダイヤルでお問い合わせください。

食器洗い乾燥機用専用洗剤



「フィニッシュ」 : 0120-067739 ベンキーザ(株)、「フィニッシュウルトラ」係

「ハイウォッシュ」 : 0120-003925 (株)工ヌシーシー、ハイウォッシュ係(関東地区)
0120-063480 丸山サービス(株)、ハイウォッシュ係(関西地区)

ご注意

- 専用洗剤以外の台所用洗剤などを使用しますと泡立ちがひどく運転ができなくなります。もし間違って使った場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 専用洗剤は湿気を含みますと固まって溶けにくくなりますので、開封後は湿気を含まないように密閉して乾燥した場所に保存してください。

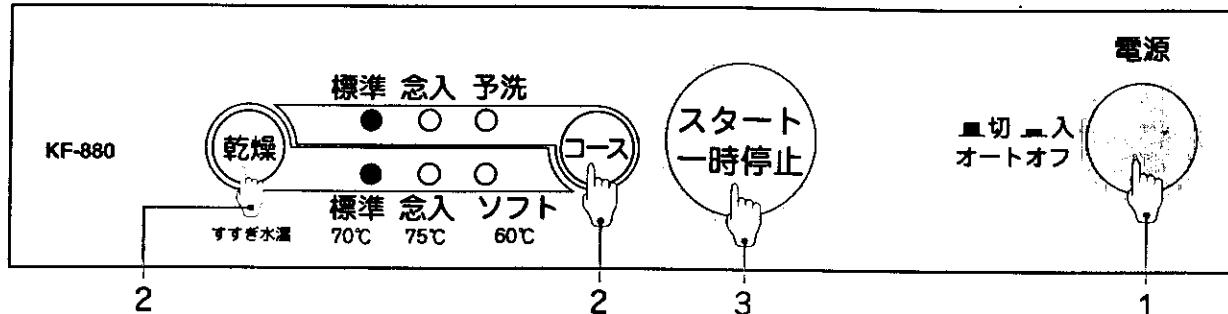


「標準」コースで洗うとき

「念入」コースで洗うとき



スイッチ、ボタンは必ず中央部を押してください。

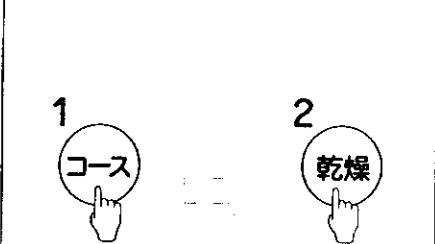


1 電源スイッチを
「入」にする



電源を入れると、前回の運転時に設定されたコースがセットされます。
運転が終了すると、電源スイッチが自動的に「切」になります。

2 「標準」コースを
選ぶ

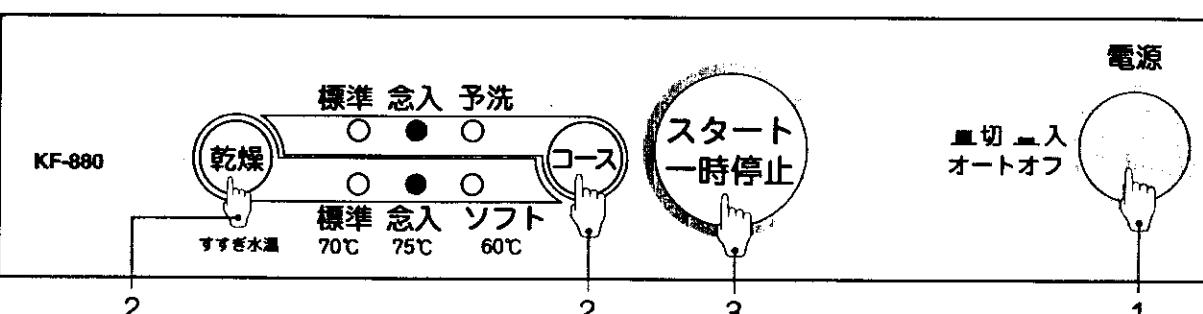


1 コースボタンを押して「標準」を選択。
2 乾燥ボタンを押してください。

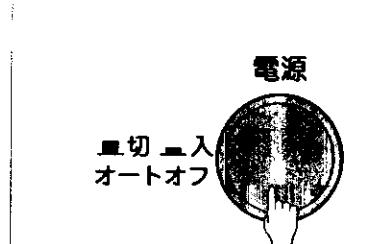
3 スタートボタン
を押す



運転が開始されます。
△警告
運転中は絶対にふたを開けない
•高温の湯気が出てやけどをする恐れがあります。
洗浄水が高温になっており、手を触るとやけどをします。

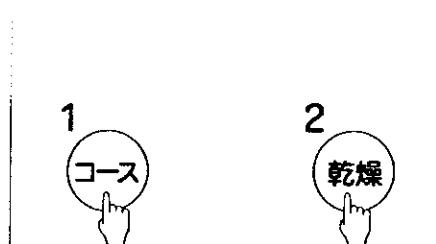


1 電源スイッチを
「入」にする



電源を入れると、前回の運転時に設定されたコースがセットされます。
運転が終了すると、電源スイッチが自動的に「切」になります。

2 「念入」コースを
選ぶ



1 コースボタンを押して「念入」を選択。
2 乾燥ボタンを押してください。

3 スタートボタン
を押す



運転が開始されます。
△警告
運転中は絶対にふたを開けない
•高温の湯気が出てやけどをする恐れがあります。
洗浄水が高温になっており、手を触るとやけどをします。

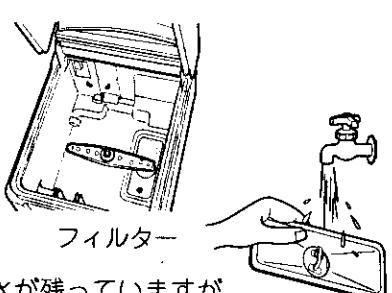
標準コースとは

(標準洗い) → (水すすぎ) →
(温水すすぎ) → (乾燥) 行うコースです。

一般的な洋食、和食の汚れのときに使います。

後始末

- フィルターを取り外し、掃除してください。 20



△警告
食器の取り出し、フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う
•やけどをする恐れがあります。

•フィルターを外したとき、底部に残水が残っていますが、異常ではありません。

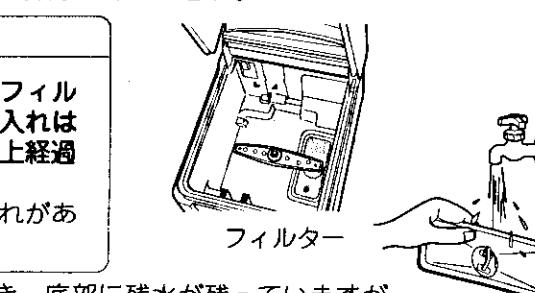
念入コースとは

(念入り洗い) → (水すすぎ) →
(温水すすぎ) → (乾燥) 行うコースです。

•がんこな汚れや油の多い洋食、中華料理のときに使います。

後始末

- フィルターを取り外し、掃除してください。 20



△警告
食器の取り出し、フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う
•やけどをする恐れがあります。

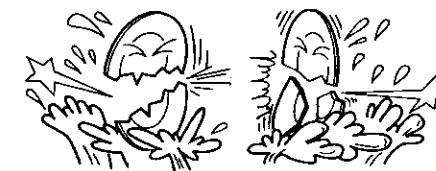
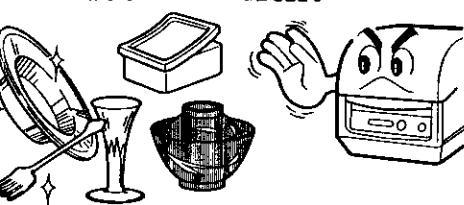
•フィルターを外したとき、底部に残水が残っていますが、異常ではありません。

手動コースを使うとき

入れてはいけないもの

次のものを入れた場合は、変形、変質、ひび割れ、傷などの原因になります。

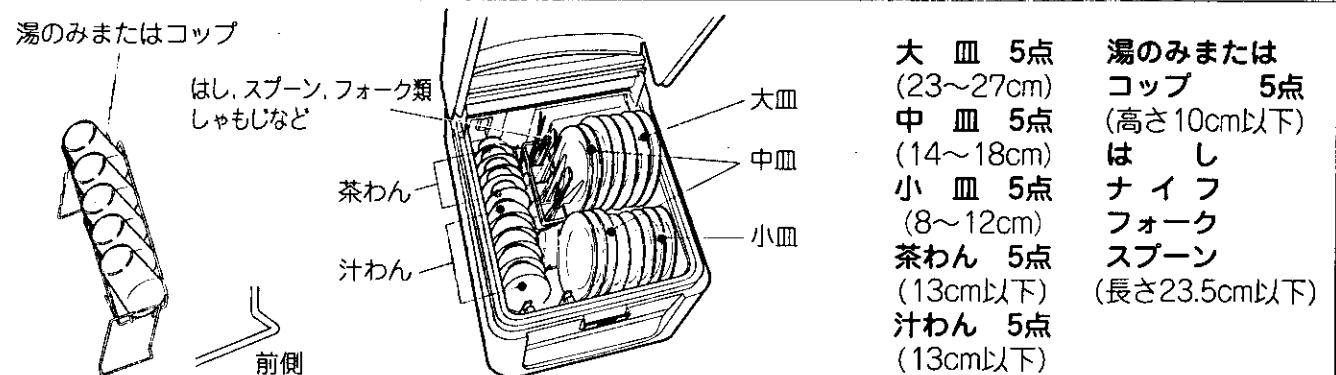
- ・カットグラス、クリスタルグラスなどの高級ガラス食器。
- ・プラスチック容器で耐熱表示(80°C以上)のないもの。
- ・子供用プラスチック茶わんなどの、軽くてひっくり返りやすいもの。
- ・高級漆器、銀製食器、洋銀製食器、アルミ食器。
- ・金属はくで模様づけした食器。
- ・さかずき、はし置きなどのごから落ちやすい小物や、ワイングラスなどの薄物。
- * ごく間から落ちたり、シャワーの力でお互いにぶつかりあって割れることがあります。
- ・瓶や、とっくりなどの容器の口が狭いもの。



- ご注意**
- ・「乾燥」中や運転終了直後は食器が熱くなっているので、運転終了1時間以内に、熱い食器を入れたまま次の運転は行わないでください。
 - * 食器が割れることがあります。

食器類の入れかた

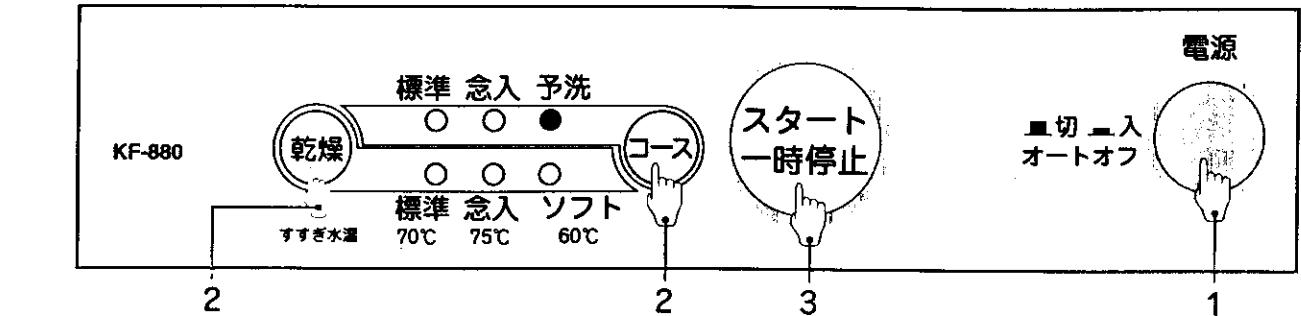
基本例(5人分の標準的な食器)



(食器を洗浄槽内にセットしてから、食器をかごに入れてください。)

入れてはいけないもの

手動コースを使うとき



1 電源スイッチを「入」にする



電源を入れると、前回の運転時に設定されたコースがセットされます。

運転が終了すると、電源スイッチが自動的に「切」になります。

2 「コース」、「乾燥」の種類を選ぶ



1 コースボタンを押して「予洗」「点灯なし」(乾燥のみ)どちらかを選ぶ。 18

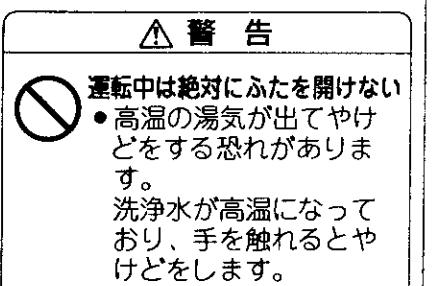
2 「予洗」の場合 そのままスタートしてください。

3 「乾燥」のみの場合 乾燥ボタンを押して乾燥の種類を選ぶ。 18

3 スタートボタンを押す



運転が開始されます。



手動コースとは

1. 予洗

「洗い」のみの3分間のコースです。

・あとで、まとめ洗いをするのに、前もっておおまかな汚れを落としたいとき

2. 乾燥

「乾燥」のみのコースです。
食器乾燥機として使うとき
(乾燥は、3段階に選べます)

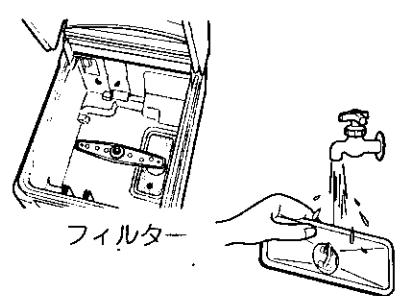
* 使用の際は、食器の水切りを行ってください。

後始末

・フィルターを取り外し、掃除してください。 20

・「予洗」をした場合は、後始末をしてください。

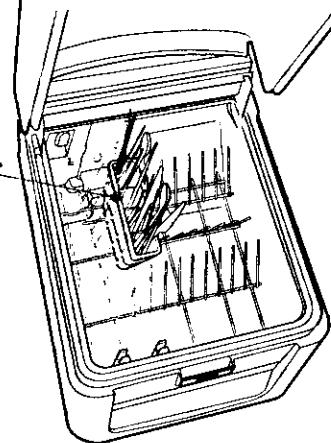
・フィルターを外したとき、底部に残水が残っていますが、異常ではありません。



フィルター

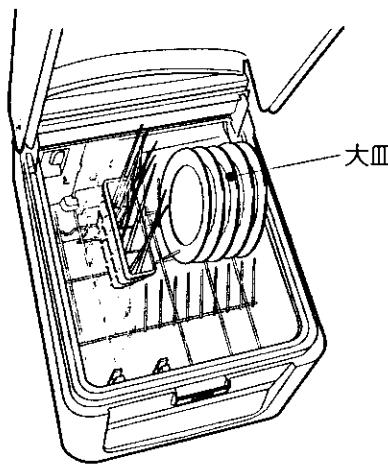
食器類の入れかた(続き)

1 はしかごに、はし、スプーンなどを入れる

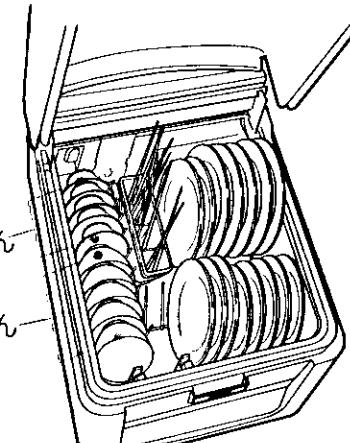


*はし類は汚れた方を上向きにし、スプーン、フォーク類はお互いに重ならないようにバラに入れます。

2 大皿を入れる

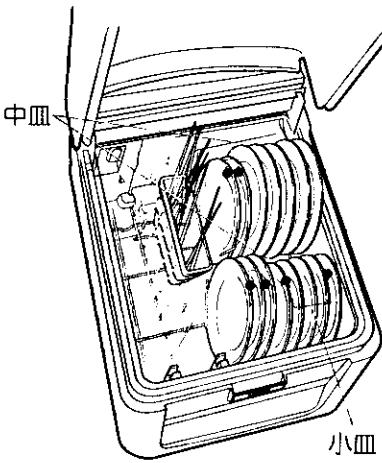


4 茶わん、汁わんを入れる

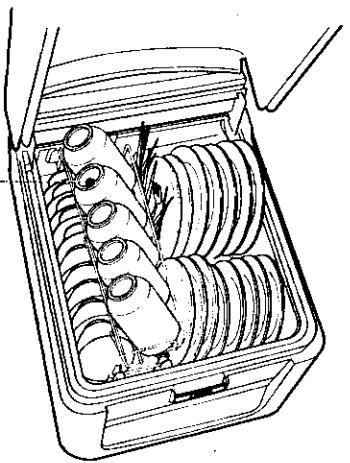


*茶わん、汁わんの口を前側に向けて同じ方向に並べます。

3 中皿と小皿を入れる



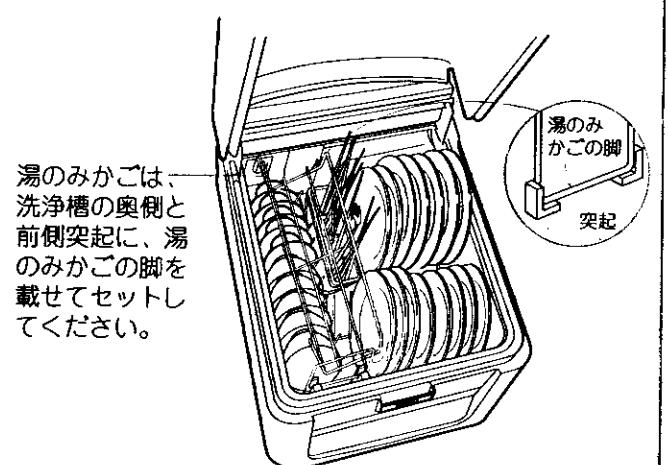
6 湯のみまたはコップを入れる



*湯のみの口が洗浄槽の内側に向くように入れます。

*入れる所により、大きさに制約があります。

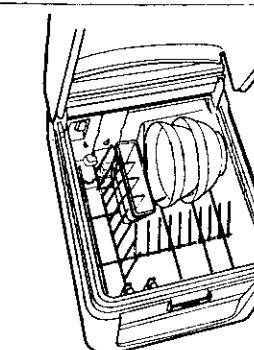
5 湯のみかごを洗浄槽にセットします。



湯のみかごは、洗浄槽の奥側と前側突起に、湯のみかごの脚を載せてセットしてください。

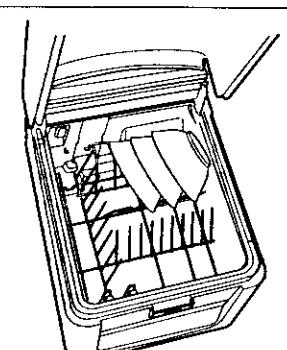
食器の種類に合わせたセット例

どんぶりを洗う場合



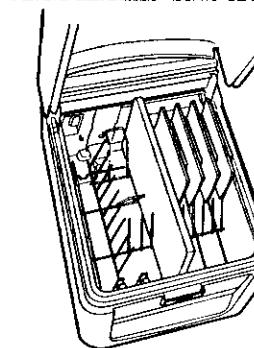
*どんぶりや、だ円深皿のように、深い食器の場合は、ひとつ置きに並べます。

ラーメン鉢を洗う場合



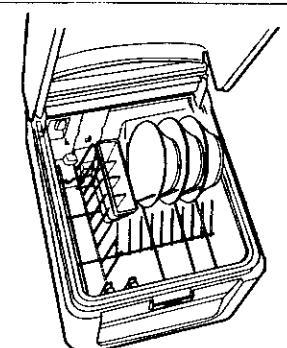
*ひとつ置きに並べます。

刺身、焼魚などを洗う場合



*角皿は、やや斜めに寝かせてセットします。

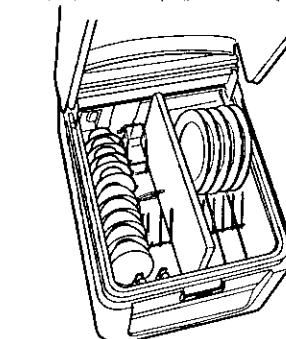
カレーなどを洗う場合



*だ円皿・深皿はひとつ置きにセットします。

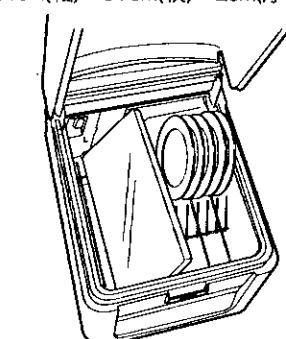
まな板を洗う場合

•21cm(縦)×35cm(横)×1.5cm(厚さ)以下



•かごの中央に縦向きにセットしてください。

•21cm(縦)×37cm(横)×2cm(厚さ)



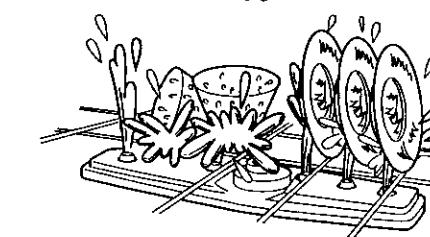
•茶わん、汁わんをセットする場所に縦向きにセットしてください。

*プラスチックのまな板は、耐熱温度を確認してから使用してください。

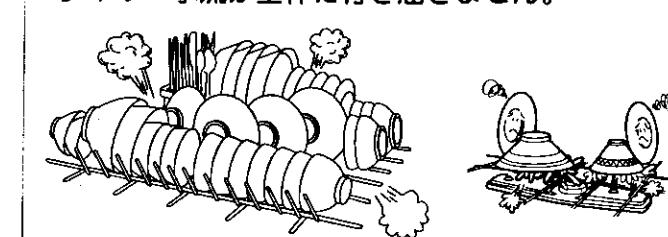
*木製のまな板は、表面の傷に入り込んだ汚れが洗えない場合がありますので、プラスチック製のものをおすすめします。

食器をセットする時のご注意

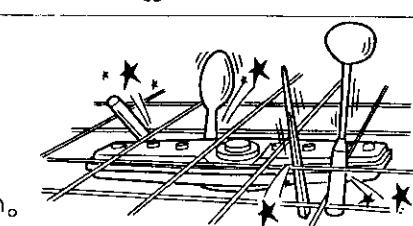
•汚れた面が上向き、外向きになっていると、シャワー水流が当たりません。



•食器を入れすぎて重ねたり、うつ伏せに入れると、シャワー水流が全体に行き届きません。

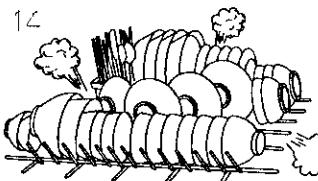
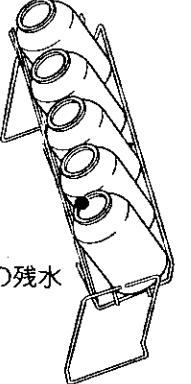
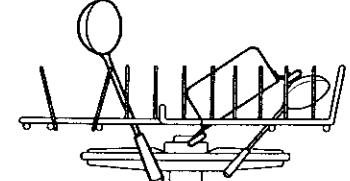
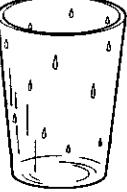
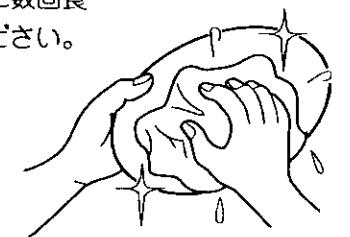


•はしなどがかごの下にはみ出して、ノズルの回転を止めていると、シャワー水流が全体に行き届きません。



*はし、スプーン、フォーク、ナイフは必ず「はしかご」に入れてください。

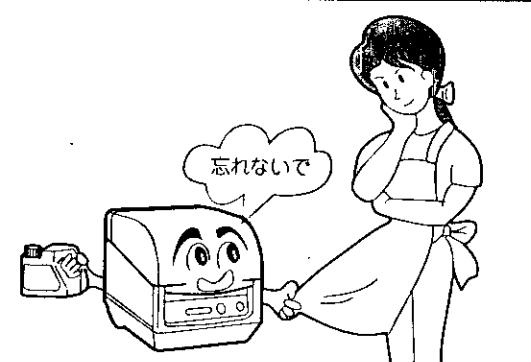
仕上がりが悪いと思われる場合

洗 い	乾 燥
<p>重なりすぎや入れすぎ 食器の内面に、噴射水が十分当たっていないので、よく洗えません。</p> <p>•「食器類の入れかた」¹⁴に従って正しく入れてください。</p> 	<p>糸底部の残水 食器のセットのしかたや、形状によっては運転終了後、食器の糸底部に水滴が若干残ることがあります。異常ではありません。</p> 
<p>ノズルの回転を止めていませんか なべの柄やおたまの柄、はし、スプーンなどが、かごからはみ出しています。</p> 	<p>ガラス食器類に水滴の跡が残る 洗剤や、すすぎ不足のためではなく、水に含まれているミネラル分のために異常ではありません。</p> 
<p>食器が黄ばんだり、黒ずんだりする 水に含まれている鉄分または、茶しぶのためです。月に数回食器をこすって洗ってください。</p> 	<p>槽内、かご、ノズルの水滴について 運転終了後に、槽内の天井やふたの内側、かご、ノズルなどに水滴が残ることがあります。これは槽内の結露現象と、すぎ時に付着したもので異常ではありません。4~5回お使いになると水滴は少なくなります。</p> 

その 他

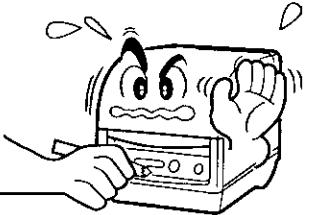
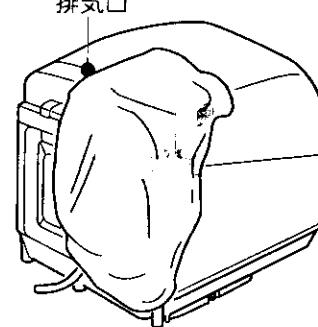
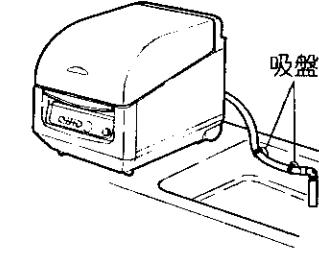
次のような点をご確認ください。

- ノズルが目詰まりしていませんか。
- フィルターが目詰まりしていませんか。
- 特に電子レンジなどで調理したあの食器のこびりつき、焼き付きは、たわしなどでよく落としてから入れましたか。
- 専用洗剤を入れ忘れていませんか。
- 専用洗剤以外の洗剤を使用していませんか。
- 口紅の汚れは落ちない場合があります。



使用上のご注意

<p>ふたに無理な力をかけない。</p> 	<p>ふたの上にやかんなどの熱いものを置かないでください。</p> 	<p>凍結の恐れのある場所には据え付けない。</p> 
<p>* 変形や破損の原因になります。</p>	<p>* 変形の恐れがあります。</p>	<p>* 運転ができないになります。</p>

<p>シャープペンシルなどの鋭利なものでボタンを押さない。</p> 	<p>排気口はふさがない。</p> 	<p>給・排水ホースの取り付けに注意。</p> 
<p>* スイッチの破損や故障の原因になります。</p>	<p>* 乾燥性能が不十分になる恐れがあります。</p>	<p>• 途中で折れ曲がったりつぶれたりしないようにしてください。 * 給・排水ができなくなることがあります。 • 排水ホースの先端は吸盤で確実に固定してください。</p>

約70°C以上のお湯は使用しない。



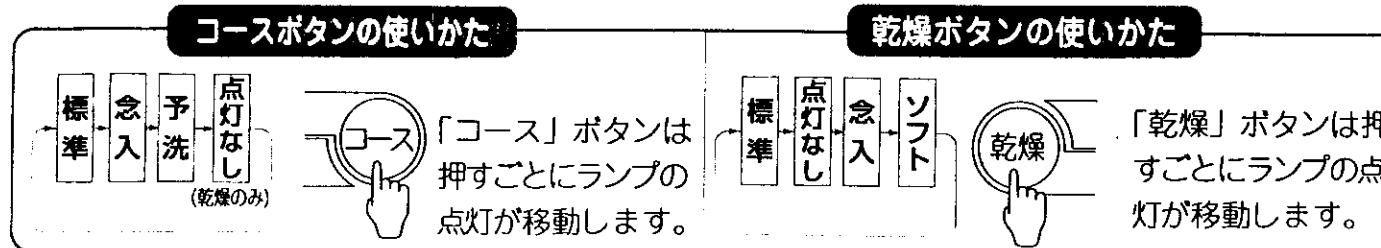
* プラスチック部品の変形や、傷みの原因になります。

コースによる操作手順と所要時間の目安

「標準」「念入」の自動コースは、乾燥ボタンでお好みのすすぎ水温、乾燥行程も設定することができます。
お好みのコースを組み合わせてお選びください。

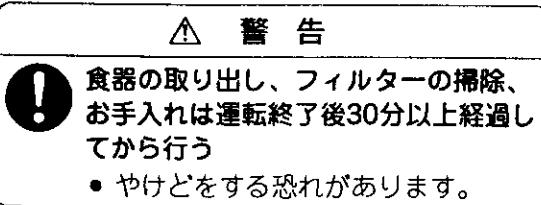
- ・コースと乾燥の「標準」を設定したときに、2回続けて受け付け音がします。(ランプの基準点をお知らせするためです)
- ・運転時間は室温20℃、水温20℃、給水量毎分5Lのときの目安です。
- ・運転時間は水温、外気温度(季節)、給水量、水道水圧により変わります。
- ・自動コースの運転時間は水温が5℃下がるごとに約8分長くなります。
- ・自動コースで60℃の給湯使用の場合、約20分短くなります。
- ・所要時間は冷風乾燥時間(5分)は含みません。

コースの種類		ボタン の操作				洗い	水 すすぎ	温水 すすぎ	乾 燥	所要 時間
		1.電源SWを入れる	2.コースを選ぶ	3.乾燥、すすぎ水温の種類を選ぶ	4.スタートボタンを押す					
自動	標準	乾燥の種類 こんなときに すすぎ水温								
		標準 標準容量の食器を乾燥させるとき	70							約70分
		念入り 冬季などに気温が低くて乾きにくいとき	75							約78分
		ソフト 耐熱の低いプラスチック食器や、ガラス食器が多いとき	60							約80分
		乾燥なし 急いで乾かす必要がないとき(余熱で自然乾燥させるとき)	70							約55分
		念入り 冬季などに気温が低くて乾きにくいとき	75							約87分
		ソフト 耐熱の低いプラスチック食器や、ガラス食器が多いとき	60							約89分
		標準 標準容量の食器を乾燥させるとき	70							約79分
念入	標準	乾燥なし 急いで乾かす必要がないとき(余熱で自然乾燥させるとき)	70							約64分
		念入り 冬季などに気温が低くて乾きにくいとき	75							約3分
		ソフト 耐熱の低いプラスチック食器や、ガラス食器が多いとき	60							約75分
		標準 標準容量の食器を乾燥させるとき	70							約90分
		乾燥なし 急いで乾かす必要がないとき(余熱で自然乾燥させるとき)	70							約65分
		— — —	—	—	—	—	—	—	—	約3分
		— — —	—	—	—	—	—	—	—	約75分
		— — —	—	—	—	—	—	—	—	約90分
手動	乾燥のみ	標準 標準容量の食器を乾燥させるとき	—							
		念入り 冬季などに気温が低くて乾きにくいとき	—							
		ソフト 食器の量が少ないとき	—							
	予洗	—	—	—	—	—	—	—	—	約3分



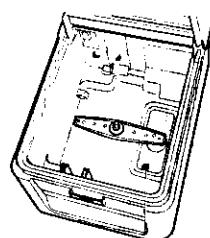
お手入れのしかた

- お手入れは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜き、洗浄槽内が冷えてから行ってください。
- 月に1回以上は、入念なお手入れをしてください。



フィルター

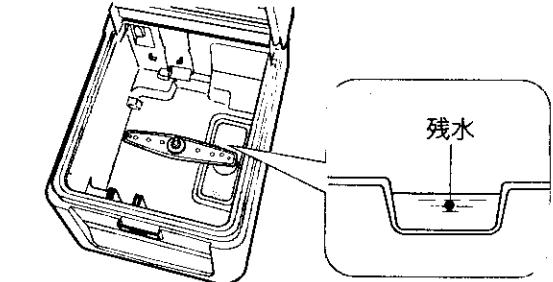
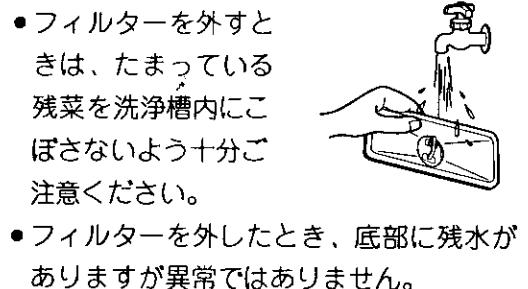
フィルターは、ご使用ごとに掃除してください。
(運転終了後、約30分以上たって洗浄槽内が冷えてから行ってください)



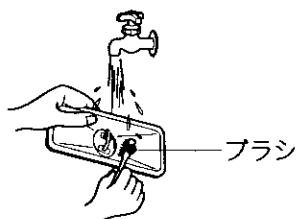
フィルター

1 湯のみかごと食器かごを取り出します。

2 フィルターを外してたまっている残菜を捨ててください。



3 フィルターをきれいに洗ってください。



• 月1回以上は、フィルターについた汚れ、ごみを歯ブラシなどで、入念に取り除いてください。

4 フィルターは清掃後、必ず元どおりに確実に取り付けてください。

(取り付けが不十分ですと、ノズルや内部配管に異物が詰まり正常な運転ができなくなる場合があります)

本体

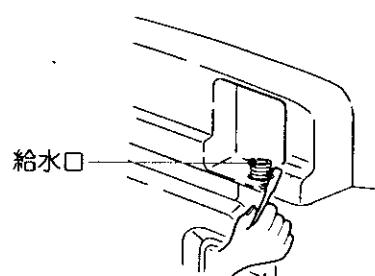
本体表面の汚れは、柔らかい布でふき取ってください。

ご注意

- 直接水をかけないでください。
- ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、弱アルカリ性洗剤などでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。

給水口

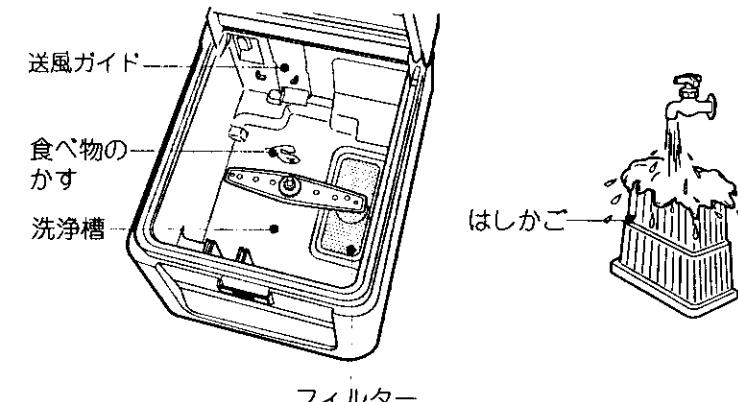
- 給水ホースを外し、給水口の網にたまつたごみを歯ブラシなどで取り除いてください。



洗浄槽内

洗浄槽やはしかごの中に、食べ物のかすが残っているときは、きれいに取り除いてください。

- 一週間以上使用しなかった場合は、ご使用前に「予洗」運転を行ってください。
- 送風ガイドは下側を前に引き出して外し、汚れを落としてください。



槽内を清潔に保つために

- 時々専用洗剤を使用し、食器を入れないで運転すると、清潔さを保つことができます。

凍結・停電・断水時の対応について

凍結

- 給水や排水をしない場合は凍結している恐れがあります。その場合は次のようにしてください。

1 給水ホースと排水ホースを外し40°C程度のお湯につけます。

2 洗浄槽に40°C前後のお湯をやかん一杯ぐらい入れてふたを閉め、約30分放置してください。

- 電源スイッチをいったん「切」にします。停電が回復したら、初めから「操作の手順」(10)に従い、スイッチ操作を行ってください。

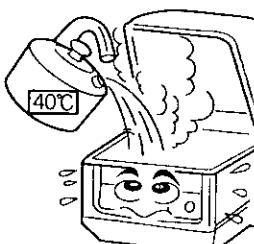
停電

・使用中に断水した場合

電源スイッチを「切」にして運転を中止してください。

・断水が回復してから使用する場合

給水ホースを水栓から外し、濁った水を水栓から排出してから運転を再開してください。



3 給水ホースを水栓に接続し、排水ホースを排水口に接続してから、「予洗」コースで試運転を行い、正常に運転することを確認してください。

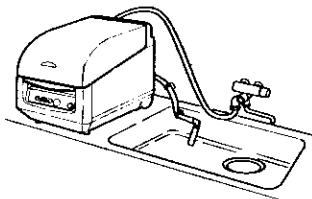
据え付けかた

本体の据え付け

1 包装材を取り外します。
本体、かご、ノズル、フィルターなどを止めているテープなどを外します。

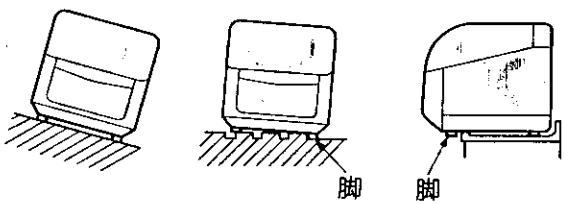
2 給水ホース・排水ホースを本体に取り付けます。
「給水・排水ホースの取り付け」 P.23をご参照ください。

3 給水、排水に便利な流しの横に置くのが理想的です。
•付属の吸盤2個を使い排水ホースをしっかりと固定してください。



4 しっかりと水平な面に据え付けます。
*水平に据え付けられないと、正しく動作しません。また、パッキン部より水漏れする場合があります。

傾いた場所 凹凸のある場所 脚がかかるない場所

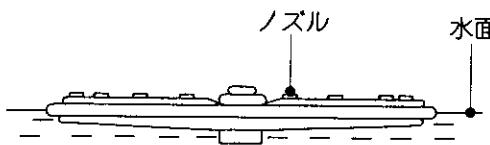


水平な場所に据え付けてください。

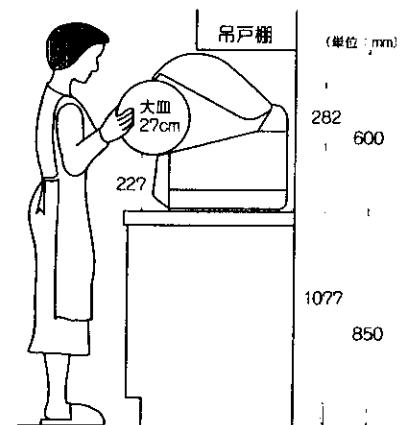
平らな台を使用するか別売りの「脚キャップ」を本体脚にかぶせ、本体が水平になるようにしてください。

• 水平の確認のしかた

ノズルと水面が平行になっていますか？



5 本機はふたが上に開くため、設置面から上方に60cm以上の空間が確保できる場所に設置してください。



6 本体と壁面などとのすき間は5cm以上あけてください。

*本機の金属部分が、家屋の金属板、流し台のステンレス天板などと電気的に接触しないようにしてください。電気設備技術基準182条により義務づけられています。

△ 警告

!
ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離す

• 変形や火災の恐れがあります。

給水・排水ホースの取り付け

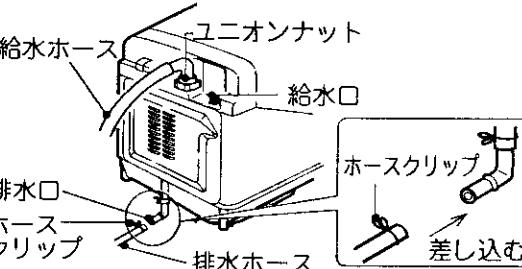
- 本体に給水・排水ホースを取り付けます。
- 売付時に給水・排水ホースが折れ曲がらないようにしてください。

1 給水ホースのユニオンナットを給水口にねじ込みます。

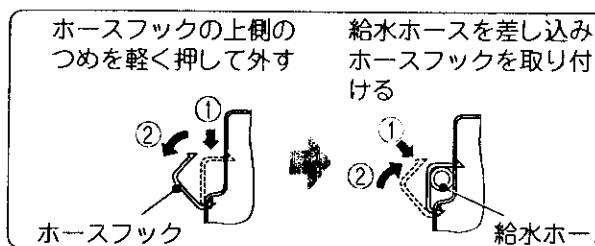
(パッキンが入っています)

△ 注意

!
給水ホースの本体接続のナットはしっかり締めつける
• 水漏れの原因になります。

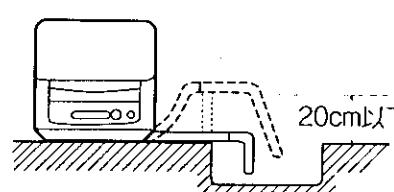


2 給水ホースを本体の右側から出す場合は、本体背面のホースフックで固定します。



3 排水ホースを排水口に押し込みホースクリップで固定します。

- 排水ホースを途中で立上げるときは20cm以下にしてください。

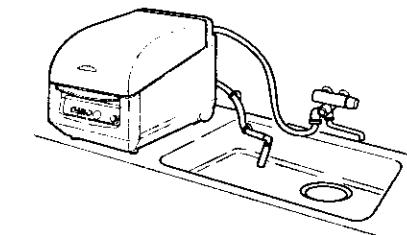


- 排水ホースの先端は設置面より低くしてください。

*排水不良や、残菜フィルター部の残水の増加の原因になります。

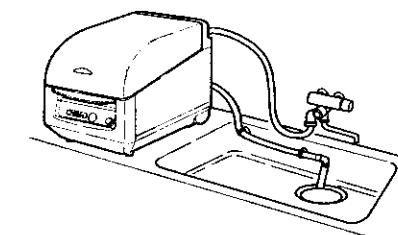
- 付属の吸盤2個を使い排水ホースをしっかりとシンクに固定してください。

*固定が不完全ですと、水圧でホース先端が振れて動き、排水がシンク外に飛散し床をぬらす場合があります。



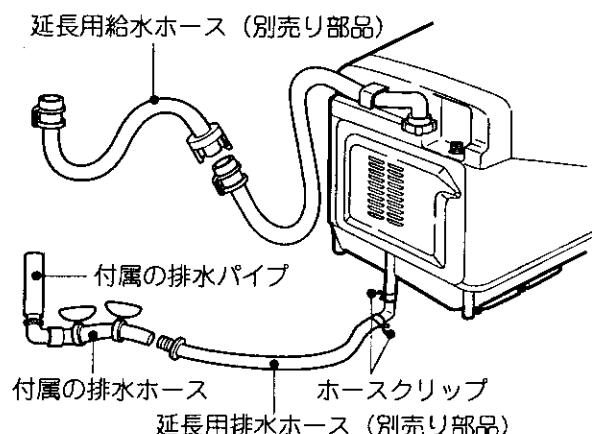
〈排水ホースをシンクの壁に沿わせる場合〉

- 排水ホースが長すぎるときは切断してください。
(長すぎて途中で曲がると、排水できなくなります)



〈排水ホースを排水口に入れる場合〉

■ 給・排水ホースを延長されるとき



- 延長後のホース全長は2.2m以内にしてください。

据え付けかた(続き)

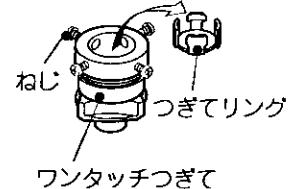
ご注意 自在水栓、シングルレバーの先端には、付属のワンタッチつぎでを取り付けないでください。水漏れの原因になります。

水栓の準備 (水道の元栓を閉じて行います)

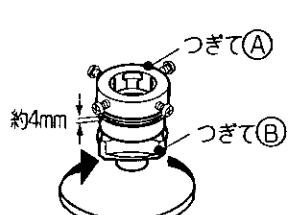
横水栓の場合ーそのまま付属のワンタッチつぎでを接続できます。

ワンタッチつぎでの取り付け

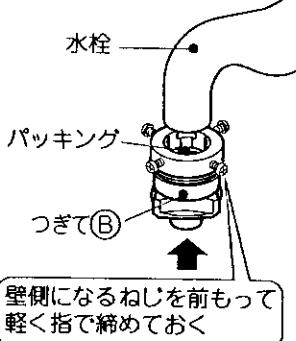
- 1 水栓の直径を確認する。
●直徑が2cm以上のときは、つぎでリングを外します。



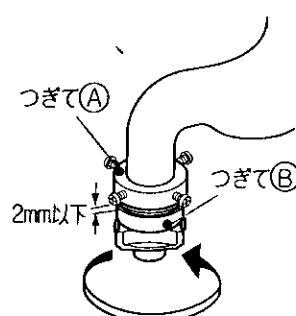
- 2 つぎでⒶ、Ⓑとのすき間(約4mm)を確認する。
●つぎでⒷを矢印方向に回し、すき間を調節します。



- 3 パッキングを水栓にまっすぐ押し付け、4本のねじを均等に締める。
●つぎでⒷを矢印方向に回し、すき間を調節します。



- 4 つぎでⒷを矢印方向に回し、つぎでⒶとⒷのすき間を約2mm以下にする。



- 長期間の使用により、ゆるみを生じる場合があります。そのときは、2~4の手順により取り付け直してください。(転居のときなど、ワンタッチつぎでを取り付け直すときにも同じ作業を行ってください。)

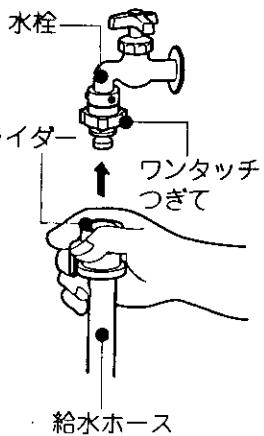
自在水栓、湯水混合水栓(バルブ式)、湯水混合水栓(シングルレバー式)に取り付ける場合

- 別売の分岐水栓をご使用ください。
- 蛇口のタイプにより、適用分岐水栓が異なりますので、お買い上げの販売店または、水道工事店にご相談ください。

ワンタッチつぎと給水ホースの着脱

取り付けかた

- 1 スライダーを押し下げ、ワンタッチつぎに差し込みます。

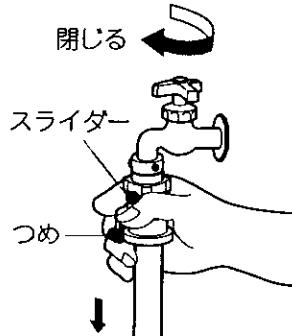


- 2 スライダーを離して、スライダー「パチン」と音がするまで、給水ホースを押し上げます。

- 給水ホースをひっぱり、簡単に抜けないことを確認してください。

外しかた

- 1 水栓を閉じます。



- 2 スタートボタンを押して約10秒間運転します。

- *外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

- 3 つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外します。

アースの接続

△警告



アース線を確実に取り付ける

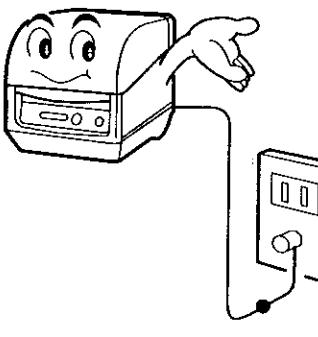
- 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

- 万一、漏電した場合の【感電事故】を防ぐため必ずアースをしてください。またアースのほか漏電遮断器の取り付けをお勧めします。
- アースおよび漏電遮断器に関する工事は、専門工事(電気工事士が行います)が必要です。(取り付けは有償です)

【工事される方へ】

アースは第3種接地工事をしてください。

- 既設のアース端子がある場合はアースが十分か確認後に接続してください。
- 本体にアース線を付属しております。
- アースおよび漏電遮断器の取り付けは、電気設備技術基準および内線規定に従ってください。



アース線

電源の確認

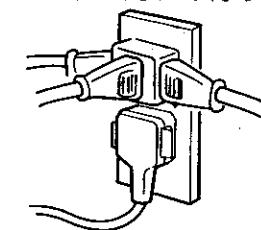
△警告



定格15A以上のコンセントを単独で使う

- 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

- 定格15A以上のコンセントに単独で使ってください。
- 電源プラグは、必ず専用のコンセントに接続してください。タコ足配線は絶対にしないでください。
- 工事はすべて電気設備技術基準に従って行ってください。

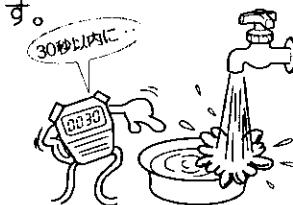


水道水圧の確認

- 水道水圧は0.3kgf/cm²(水柱3m)以上、流量は毎分8L以上必要です。

*水栓を全開して、普通の洗面器(4~5L)に約30~40秒以内で一杯になるかが目安です。

*水道水圧が低すぎると給水しないことがあり給水時間が長くなります。



*水圧が低いときは水道工事店にご相談ください。

給湯について

- 水よりもお湯をご使用になる方が運転時間を短くできます。
- 給湯の場合は10号以上の先止め式湯沸器に接続してください。
- 元止め式の湯沸器に接続することは絶対にしないでください。
- 給湯温度は50~60°Cが適温です。70°C以上にしないでください。
- 給湯についてはガス器具販売店、水道工事店またはお買い上げの販売店にご相談ください。(特に高水圧地域では、給湯機に所定の減圧弁を必ず取り付けてください)

試運転

- 「操作の手順」(12ページ)に準じて「予洗」コースで行ってください。(約3分間で試運転が完了します)

- 噴流音(バシャバシャという音)が聞こえるかどうか確認してください。また運転終了後、ふたを開けて排水されていることを確認してください。

